

光化学スモッグやPM2.5に注意を



光化学スモッグとは、自動車や工場等から排出されたばい煙(窒素酸化物など)が、太陽の紫外線を受けて化学反応を起こし、白いモヤがかかったようになる現象のことです。春から秋に発生しやすいですが、屋外にいると目や喉が痛くなる場合があります。

PM2.5とは、工場や自動車の排出ガスや土が巻き上げられたものなどが原因となって発生する、直径が2.5マイクロメートル以下の小さな粒子のことです。

これらの濃度が高い状態が続くときには、光化学スモッグ注意報等を発令してテレビや広報車などでお知らせしています。注意報などの発令情報は「防災メール・まもるくん」からメールで受信できます。また、高濃度になりやすい時期には市のホームページアドレスは表紙参照で高濃度予測についても情報提供していますので、ぜひ活用してください。

環境局環境監視課 ☎582・2260。

「防災メール・まもるくん」登録方法

- 登録ホームページ<<https://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp/>>へアクセスし、専用アドレスへ空メールを送信。
- メールが届くので、住んでいる地域などを登録。
※登録は無料。ただし、メール受信やホームページ閲覧などの通信料は利用者の負担。



QRコード

カラスの威嚇や攻撃に注意しましょう

春から初夏はカラスの繁殖期です。この時期は外敵に対する親カラスの警戒心が特に強く、神経質になるため、巣に近づくと人に対して威嚇や攻撃をしてくる可能性があります。

できる限り巣に近づかないで

カラスは、公園の木や街路樹、電柱などに巣を作ります。特にひなの巣立ちの時期(5・6月)に威嚇行動が激しくなるため、できるだけ巣に近づかないようにしてください。

巣の近くでは頭を守って

巣の近くを通る場合は「帽子をかぶる」「傘を差す」など、頭を守るよう心がけてください。

人を襲う前の親カラスの行動

巣に敵(威嚇の相手)が近づくと「カア、カア、カア」と鳴きながら頭上を飛び回り、敵が去らなければ、近くの木などに止まって「ガーツ、ガーツ、ガーツ」と濁った声で鳴きます。



攻撃の仕方

背後から頭の上をかすめるように飛び、時には脚で蹴るといった行動をします。



ひなや幼鳥が巣から落ちていても近づかないで

カラスのひなや幼鳥に手を出そうとすると、近くににいる親カラスが威嚇や攻撃をしてくる危険性があるため、できるだけ近づかないようにしてください。巣立つたばかりの幼鳥は、しばらく親から餌をもらいながら巣の近くで生活します。この時期の幼鳥は飛ぶ力が弱いため、地面でうずくまって休憩することがあります。通常であれば、体力が回復したら家族の元に帰ります。

各区役所総務企画課か産業経済局鳥獣被害対策課 ☎582・2260へ。

北九州市の職員を募集します

上級

例▼一般事務員Ⅱ平成元年4月2日(社会福祉と心理は昭和59年4月2日)〜平成10年4月1日に生まれた人。社会福祉は前記受験資格に加え、社会福祉主事の任用資格を持つから年3月までに取得見込みの人。

▼建築Ⅰ・ⅡⅡ4人程度
▼電気Ⅰ・ⅡⅡ2人程度
▼機械Ⅰ・ⅡⅡ2人程度
▼造園Ⅰ・ⅡⅡ3人程度
▼環境Ⅰ・ⅡⅡ3人程度
▼衛生Ⅱ3人程度

▼上級消防士※ 例平成元年4月2日〜平成10年4月1日に生まれ、身体的条件を満たす人。例13人程度。

▼獣医師・保健師 例昭和59年4月2日以降に生まれ、各免許を持つから年3月までに取得見込みの人。例▼獣医師Ⅱ3人程度
▼保健師Ⅱ8人程度。

▼共通 第1次試験は6月23日(日)北九州市立大学北方キャンパス(小倉南区北方四丁目)と都市センターホテル(東京都)で。※は北九州市立大学だけ。申すで5月7日8時30分から5月24日15時まで。郵送での申は人事委員会行政委員会事務局任用課 ☎582・3041へ。

▼行政(総合)Ⅱ20人程度
▼行政ⅠⅡ10人程度
▼社会福祉Ⅱ3人程度
▼心理Ⅱ2人程度
▼土木Ⅰ・ⅡⅡ17人程度

